



皆さんの声を聞かせてください 行財政改革

行財政改革に対する意見を募集しています

意見募集期間

12/7(水)~2006.1/11(水)

意見受付方法

郵送やFAX、電子メールなど

資料閲覧場所

- 県庁ホームページ
http://www.pref.okinawa.jp/index.html
- 行政改革推進課
- 行政情報センター(県庁、宮古支庁、八重山支庁、北部合同庁舎)

少子高齢化の進行や環境への関心の高まりなど急速な時代変化とともに、県民の皆さんの行政に対する期待と要望も多様化しています。さらに、厳しい財政状況が続くと見込まれる中で、県には今以上に、県民ニーズをしっかりと把握し、主体的な行政運営により、活力のある地域社会づくりが求められています。

そのためには、県の役割を改めて問い直し、お金と人手を効率的に活用して、県民満足度を高めることが必要です。

このような行政改革を進めるために、県では、平成二十一年度までにこのように取り組み、これだけの成果を見込むのかを内容とする「沖縄県行財政改革プラン(仮称)」の策定を進めています。

素案を県庁ホームページに掲載するほか、行政改革推進課、各地域の行政情報センターで資料を閲覧・配付します。多くのご意見をお寄せください。

「沖縄県行財政改革プラン(仮称)」(素案)の推進項目体系図



お問い合わせ 県行政改革推進課 TEL: 098-866-2155 FAX: 098-866-2157 E-mail: aa003010@pref.okinawa.jp

知事視察広聴 ⇩ 渡名喜村

10月28日、「自然と民俗と伝統を活かした村づくり」を目指している渡名喜村で、直接住民から意見や要望を聞く知事広聴会と村内各地の視察を行いました。



渡名喜村視察
渡名喜村は、路面より低い屋敷、フクギの垣根、白砂の道路といった独特の集落景観やいたる所で奇岩が露出するダイナミックな景観、野道などに咲く季節を彩る草花などの自然風景が大きな魅力となっています。

今回は、渡名喜村の特産品の「もちきび」を精白する「もちきび精白所」を視察した他「県立那覇病院渡名喜診療所」、「渡名喜村クリーンセンター」、「海水淡水化施設」などを視察しました。

子どもたちの交流
渡名喜小中学校は、全児童生徒四十三名の小さな学校です。学校訪問では、幼稚園児、小学一、二年生による歓迎のダンスを受けたあと、各教室を参観しました。また、ランチルームでの給食では多くの子どもたちにも囲まれ、終始笑顔で楽しいひとときを過ごしました。

知事広聴会
「知事を囲むふれあい広場」
渡名喜村多目的活動施設で行われた広聴会には、比嘉村長ら村幹部をはじめ村民約百名が参加しました。

比嘉村長からは、安定した農業生産ができるよう海岸の保安林機能の強化や、ごみ処理施設の燃料への補助及び流通についての支援、津波などの大規模災害に対する避難道路及び避難所の整備など三項目の要望が上げられました。知事は、保安林機能の強化について、「今後事業化に向けて村と調整したい」と前向きに取り組む考えを示しました。

歓迎交流会
引き続き行われた村主催の歓迎交流会では、老人クラブによる踊りなどの余興も交えながらのリラックスした雰囲気の中で、村民の皆さんと交流を深めることができました。

おわりに
渡名喜村での知事視察広聴は、昭和60年以来20年ぶりになります。昨年は天候不良のため2度も訪問が中止になりましたが、今年は天候にも恵まれ大勢の村民の方にもお会いすることができ、知事も大変感激していました。1日という限られた時間ではありましたが、様々な施設や素晴らしい集落景観、自然景観を見ることができ、また、地域の生活や実情などを直接見聞する良い機会となりました。

河原なでこ(村花)

